

平成28年熊本地震の被害状況及び対応について
(5月9日 12:00時点)

1. 被害状況

○林野関係被害 (現在調査中)

- ・ 林地被害 (被害箇所数381箇所 被害額256.5億円)
熊本県353箇所 福岡県 1 箇所
佐賀県 1 箇所 長崎県 5 箇所
大分県19箇所 宮崎県 2 箇所 を確認済。
- ・ 治山施設 (被害箇所数22箇所 被害額18.4億円)
熊本県17箇所 大分県 5箇所 を確認済。
- ・ 林道関係 (被害箇所数1,621箇所 被害額8.5億円)
熊本県131路線 佐賀県 1 路線
大分県 8 路線 宮崎県17路線 を確認済。
- ・ 木材加工施設等 (被害箇所数19箇所 被害額5.6億円)
熊本県16箇所 福岡県 3 箇所 を確認済。

2. 対応状況

○4月19、20日、林野庁、九州森林管理局、熊本県庁及び森林総合研究所の専門家が合同で阿蘇市、南阿蘇村（みなみあそむら）の大規模崩壊地を調査した。

○4月22日、林野庁、熊本県庁が合同で南阿蘇村長野（ながの）、河陽（かわよう）を現地調査した。

○4月25日から、九州森林管理局森林土木技術職員2名を現地調査の協力のため熊本県へ派遣継続中。

○4月27日から、罹災証明手続きの支援のため、九州森林管理局職員4名を合志市（こうしし）へ派遣継続中。

○林野関係団体による自主的な支援活動が継続中。